

令和5年12月19日配信



SPORTS
FUTURE
CENTER
URESHINO

シン・嬉野# 2

アスリートと語るまちづくり

「移住促進」で変える嬉野市の未来！

嬉野市は持続可能なまち「シン・嬉野」に向け、北欧式対話モデル「フューチャーセンター」に「スポーツ」の持つ「つなぐ」力を掛け合わせた世界初の取り組み「スポーツフューチャーセンター」に取り組んでいます。第2回目のテーマは、「移住・定住」です。移住経験のあるアスリートが、嬉野市で移住を担当している地域おこし協力隊員や市民と「移住のリアル」や、私たちができる「移住応援」などについて対話します。

スポーツフューチャーセンターうれしの 第2回セッションー移住・定住ー

日時 : 2024年**1月25日** (木) **13:15**～

場所 : 嬉野温泉駅前 観光交流施設「まるくアイズ」

問 : “移住者と地域住民”ではなく、“あなたとわたし”の
「困りごとを嬉しいに変える」繋がりとは？

<第2回インスピレーショントーカー>

アスリート

嬉野市「移住担当」 地域おこし協力隊



増田 誓志さん



川端 友紀さん



久野 裕子さん

宮崎市出身の元プロサッカー選手。鹿島、山形、大宮、清水など国内4チームで、国外では韓国とUAEの2カ国でプレー。2012年には日本代表に選出。2019年に引退し、現在は山形市にて飲食店を経営しながら東京と山形の2拠点で活動している。また、地元宮崎でもプロジェクトを立ち上げ、サッカースクールやイベントを行っている。

女子野球チーム九州ハニーズ選手兼任コーチ、侍ジャパン女子代表キャプテン。左右巧みに打ち分ける芸術的なバットコントロールで、3度の首位打者を受賞し、2013年には三冠に輝いた。一度は現役を退いたが、2022年に九州ハニーズを発足し福岡県大野城市に移住、現在は選手活動とチーム運営を兼務している。

大阪府出身。設計コンサルタント会社や保育士を経て佐賀県へ移住。嬉野市地域おこし協力隊としてインターネットラジオや空き家の活用及び移住促進業務を担当。元保育士として子どもと地域が関わるイベントの運営などにも携わる。

第2回セッションの流れ (予定)

- ①【導入】
目的の確認
13:15～
- ②【共有】
アスリートや嬉野市の持つ
思いについて
13:20～
- ③【発散】
班に分かれてアイデア出し
14:00～
- ④【発表】
提案とまとめ
16:15



SPORTS
FUTURE
CENTER
URESHINO

フューチャーセンターとは

スウェーデン発祥で世界はもとより日本でも広がりを見せている取り組みで、異なった組織や立場の人々がその組織や立場を離れ、自由に関係性を形成し、未来志向で創造的な対話をおこなう「場」のことを言う。「フューチャーセンター」が「場」をあらわすのに対し、対話の過程及びその内容は「フューチャーセッション」と呼ぶ。スポーツの力を掛け合わせる「スポーツフューチャーセンター」は世界初の取り組み。

なぜ「移住・定住」？

少子化や人口流出に歯止めがかからず、存続できなくなるおそれがある自治体は「消滅可能性都市」とされ、嬉野市も該当するとされています。このまま人口減少が進めば、生活に必要な店舗や働き手が減少し続け、様々な産業が衰退していく状況となるでしょう。完全にそうになってしまう前に、現在の生活水準を維持し続けていくためにも、移住者は街にとってとても重要です。移住者が不安なく「定住」してくれる環境を整えていくことは、住み続けている私たちの幸せにも繋がり、ひいては持続可能な街づくりにも繋がると嬉野市は考えています。

“移住を経験したアスリート”は、嬉野をどうみる？

今回は、移住を経験されたアスリートに嬉野にお越しいただき、移住担当の地域おこし協力隊員との対話の場をつくりまします。最後はお越しの皆さんも交えてフューチャーセッションを行い、官民共創による移住応援への取り組みをサポートしてもらう予定です。

・市民のあなたも参加してみませんか？

定員 20名

申し込み方法 二次元コード読み取り後の申し込みフォームから受付
(応募多数の場合は抽選)

申し込み期限 2024年1月22日(月) 12:00まで

※参加の可否については、お申込みいただいたメールアドレス宛に連絡させていただきます。

こんな方におすすめ！

- ・移住して来られる方と友達になりたい方
- ・嬉野の未来について語ってみたい方

・メディア関係者へ

当日は、アスリートと市民入り混じった対話の場面を撮影いただけます。

取材のお申し込みは右記コードよりお願いいたします。当日申請も可能ですが、人数把握のため、事前のご登録をお願いできますと幸いです。

また、登壇者への個別取材もご相談可能となっております(当日変更となる可能性がございます。あらかじめご了承ください。)

取材申し込み締め切り：1月22日(月) 18:00まで



<お問い合わせ>
嬉野市役所 広報・広聴課
担当 山口
TEL 0954-66-9115